

共楽荘栄養管理

援助方針

「食べる楽しみ」を重視した手作り料理を基本とし、五感を働かせて、楽しく味わいながら食べられるよう安全で美味しい食事を提供します。個別に適切な栄養管理を行い、生涯経口摂取出来るよう多職種協働で支援していきます。

方針の具現化に向けて

(1) 献立

食事時のご入居者等の表情、喫食状態を観察し感想や希望を伺う。料理の組み合わせや色彩に気を配り、食べやすい食材・調理法を選択し栄養バランスの良い献立を作成します。食への自立と満足度を高めるために毎月複数献立を実施、ご入居者等が自ら食事サービスを選択、決定する機会を提供します。

行事食やイベントでは、旬の食材で季節感の彩りなど楽しさを盛り込み、生活の中に潤いを与えるような献立と盛りつけの工夫に努めます。

(2) 療養食

生活習慣病、咀嚼・嚥下機能障害、摂食困難、低栄養がある方に、医師の指示により適切な栄養管理（栄養補助食品提供含む）・食形態での食事提供を行います。

(3) 行事食

誕生会には季節の食材を多く取り入れたお祝い膳をはじめ、祝日、我が国の食習慣（正月・七草粥・節分・節句・彼岸等）にあわせた行事食を提供します。

(4) 衛生管理

大量調理マニュアル、HACCPに基づき調理室並びに調理器具類は清潔にし、検食（原材料・調理済食品）等実施し安全な食を提供します。

(5) 災害時の対応

第一非常食倉庫には5日分の食料・15日分の献立表・災害マニュアル、第二非常食倉庫には2週間分の濃厚流動食・トロミ剤を備蓄、使い捨て食器類・ミキサー等の調理器具・その他調理に関する物を保管しています。



衣笠第一地域包括支援センター

援助方針

高齢者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、可能な限り自宅において自立した日常生活を営むことができるように、意思及び人格を尊重し、保健・医療・福祉と綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

方針の具現化に向けて

(1) 地域支援事業

・包括的支援事業

- ① 総合相談支援業務
- ② 権利擁護業務
- ③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
- ④ 介護予防ケアマネジメント(第1号介護予防支援事業)
- ⑤ 在宅医療・介護連携推進業務
- ⑥ (第2層)生活支援体制整備事業
 - (ア) 生活支援コーディネーターの業務
 - (イ) 各地域支え合い協議会の運営及び事務局(未設置の場合、設置に向けた準備)
- ⑦ 認知症総合支援事業
- ⑧ 地域ケア会議推進事業

(2) 指定介護予防支援事業

(介護予防支援・介護予防ケアマネジメント)

- ① アセスメントの実施
- ② ケアプラン原案の作成
- ③ サービス担当者会議の開催
- ④ ケアプラン原案の説明及び利用者からの同意
- ⑤ ケアプランの交付
- ⑥ 利用者、サービス提供事業者等との連絡調整
- ⑦ モニタリング
- ⑧ 評価
- ⑨ 要介護・要支援認定等の申請に対する協力、援助
- ⑩ 前各号に掲げる業務の実施に際してセンターが必要と認める業務

(3) 実習生の受け入れ等

- ① 各種実習生を受け入れます。



養護老人ホーム 共楽荘

援助方針

良質な衣食住環境の提供、介護予防のための健康体操や施設行事・クラブ活動を通じた余暇活動の充実と仲間づくり、必要な生活支援及び身体介護サービスの提供、そして日々の健康管理を行います。

方針の具現化に向けて

- ・要介護状態で常態的に介護・生活支援が必要な方については、ケアプランに基づき訪問介護員が生活支援サービスを提供します。
- ・ご入居者等の健康管理は共楽荘診療所医師を中心とした多職種連携により実施することを基本とします。



写真は共楽荘の桜を見ている皆様です。

共楽荘通所介護福祉サービスセンター

援助方針

喜ばれるデイサービスを目指します。今後も、半日コースや時短利用などニーズに合わせた以下のサービスを実施します。

方針の具現化に向けて

- ・入浴、排泄、食事、衣類の着脱等の介護、その他日常生活上の援助
- ・機能訓練・送迎サービス

共楽荘特養ホーム

援助方針

介護保険法、法人基本理念のもと、一人ひとりのニーズを把握し、ケアプランに沿ったチームケアの提供をします。

方針の具現化に向けて

介護保険制度に基づく特別養護老人ホームとして、利用者本位・自立支援を基本に一人ひとりの個性が反映されたケアプランに沿った以下のサービスを実施します。

- ・入浴、排泄、食事、衣類の着脱等の介護、その他日常生活上の援助
- ・健康管理及び療養上の援助
- ・言語リハビリ、歩行訓練、離床リハビリ等の機能回復訓練
- ・教養・娯楽設備の提供及びレクリエーション
- ・相談援助、行政手続きの代行、理容・美容、財産保全等